

日本地図学会 「ICC2019 基金・ICA 関連国内活動助成事業」

2024 年度 募集要項

日本地図学会では、「ICC2019 実行委員会」から寄贈された資金を原資に設置された「ICC2019 基金」をもとに、日本の地図学の国際化と国際地図学協会（ICA）の活動の発展に資する活動を支援するために、日本地図学会会員及び学生会員を対象とした ICA に関連する国際集会等と密接に関わる日本国内での活動への資金助成を行う「ICC2019 基金・ICA 関連国内活動助成事業」を実施しています。2024 年度分を下記の通り募集します。ICA 関連の日本国内での活動を実施する日本地図学会の正会員、学生会員の方の多数の応募をお待ちしています。

1. 活動助成の対象と応募資格

(1) 活動助成期間：

2024（令和 6）年 5 月 1 日から 2025（令和 7）年 3 月 31 日まで

(2) 応募資格者：

日本地図学会の正会員又は学生会員

(3) 活動助成対象

- ・ 国際地図学協会（ICA）の委員会（commissions）及び作業部会（working groups）に関連する日本国内での集会などの活動費。
- ・ ICA 関連国内活動とは、国際地図学協会（ICA）の HP に明示された委員会（commissions）及び作業部会（working groups）の活動に限定する。
（ICA の委員会（commissions）
<https://icaci.org/commissions/>
ICA の作業部会（working groups）
<https://icaci.org/working-groups/>

(4) 支援助成金額

- ・ 申請可能な 1 件当たりの活動支援額は、最大で 10 万円を上限とします。ただし、

支援件数、年間予算などを考慮して、活動支援金額は申請額より減額することがあります。日本地図学会常任委員会で審議し、活動支援額の内定額を示しますので、ご了解ください。

- ・ 申請者一人につき1年度につき1件しか支援できません。また、科研費等の他の支援助成金あるいは研究補助金等による集会活動費の申請と、同時に本国内活動支援事業に申請することは可能ですが、他の事業において集会費等の実行が可能になった場合は、本活動支援の申請は無効とします。
- ・ 本活動支援事業以外の他の研究助成や事業助成金と、明確に分離された集会等での申請しか対象としていません。同一の集会で、科研費などとの一体的な運用は認められません。
- ・ 集会等の活動支援の範囲は、会場費、会議費、通訳等の費用、集会報告書の印刷費講師謝金などです。集会に必要な機器（例：パソコン、カメラ等）などの直接経費は、活動支援に含みません。会議費等は科研費等で認められている常識的な範囲を対象とします。

2. 採択の決定及び内定後の手続きなど

(1) 審査

申請書（様式1）は【2024年4月8日（月）17時まで】に、日本地図学会事務局までメールまたは郵送で提出してください。

申請について、常任委員会で本活動支援事業に合致しているかなどを協議し、活動支援の諾否を決定します。

(2) 採択内定後

- ・ 採択内定者は、日本地図学会事務局から連絡をします。ただし、活動支援金額は申請額より減額することがあります。日本地図学会常任委員会で審議し、活動支援額の内定額を示しますので、ご了解ください。活動支援の内定額を了解の場合は、支援助成金を仮払いします。
- ・ 内定額に了解できない場合は、採択を辞退したものとします。採択辞退が発生した場合や、活動支援申請者がいなかった場合等は、次点者の繰り上げ採択や、追加募集などを行う予定です。

(3) ICC 関連の国内活動と活動後

- ・ ICA 関連の国内集会等の活動が終わりましたら、集会等に使った経費は、活動報告書（様式自由）として整理し、日本地図学会に報告してください。活動報告書を確認する際に、支出内容を確認することもありますので、支出内容が確認可能な領収書などは大切に保管してください（1年は保管をお願いします）。
- ・ 活動報告書は、集会等の実施概要、活動支援金の費目別の支出状況などを明記してください。集会等が終わってから、1か月以内に提出してください、使わなかった会場費等は、速やかに日本地図学会に返金をお願いします。
- ・ 集会等の成果は、『地図』への報告、定期大会での口頭発表等、可能な範囲で広く周知することをお願いします。

3. その他

- 添付の「日本地図学会「ICC2019 基金」・ICA 関連国際集会派遣申請書（様式1）」に必要事項を記載し、日本地図学会事務局までメール添付又は郵送で提出してください。メール添付の場合は、PDF ファイルに変換してください。
- その他、不明の点は日本地図学会事務局にお問い合わせください。ただし、担当委員等に転送しますので、回答に時間を要する場合があります。問い合わせは余裕をもってご質問のメールをお願いします。

(参考) 今後のスケジュールのイメージ

- 集会等の活動支援の申請書の提出（～4月8日（月）17時必着）
- 申請書の審査（4月末までに審査結果を連絡）、内定額を了解すれば活動支援金を仮払い
- 集会等に対する活動報告書を提出（集会等の終了後1か月以内）、未使用金は返金

(様式1)

(西暦) 年 月 日

日本地図学会「ICC2019 基金・ICA 関連国内活動助成事業」申請書

申請者氏名	(ふりがな)
所 属	(所属が大学の場合、大学名・学部名・学科名・職階などを、大学院生の場合、大学名・研究科名・課程名・専攻名・学年などを書いてください。)
連絡先	【自 宅】 住所：〒 電話： 【勤務先】住所：〒 電話： 電子メール：
活動名	
活動目的・内容・計画	(ICA との関係を必ず述べてください)
助成金の使途とそれを必要とする理由	(会議費、講師謝金、その他の費目別に、それぞれの具体的な使途・経費等について記載してください。)
他の助成金への申請状況	